

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	10. 放射性物質対策事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	6. 公害対策費	担当所属	生活環境課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	9,911	実施計画	第2章	快適で、安全・安心なまちづくり	58,602
							基本施策1	自然環境の保全	平成28年度 11,744
									平成29年度 12,426
									平成30年度 12,426
							施策3	公害の防止・汚染の回復を図ります	平成31年度 15,462
								令和2年度 6,544	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	764	
本年度当初査定額	764	6,381

財源内訳	国庫支出金						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						764	△764
本年度当初査定額	764						0	5,617

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・放射線の影響を受けやすい子どもたちが集まる施設を中心に市内全域の放射線量率測定を実施します。</p> <p>・給食によく使用する食材の放射能測定を実施します。</p> <p>・子どもの生活空間である、小中学校、保育園等の施設のうち、市の対策目標値を上回った施設において除染作業を実施します。</p> <p>・測定に使用する機器の点検校正を行います。</p>	<p>(事業の目的) 空間放射線量を低減し、市民の健康と安全・安心な生活環境を確保します。</p>	<p>(事業の効果) 放射能汚染に対する市民の不安が解消されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 原子力発電所事故で飛散した放射性物質の影響については、時間経過(半減期)に伴う放射線量の低減により、いつまで測定を継続すべきか検討する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	3,871	0	3,871
03	507	0	507
08	341	6	335
10	250	250	0
12	1,412	2,105	△693

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	03	03	01	00	放射線量低減対策特別緊急事業費補助金	764	764	3,593	△2,829
差引一般財源								△764	5,617	△3,593	9,210